

[金城好春議員 登壇]

○14番 金城好春君 通告書にしたがい、一般質問をしたいと思います。3点質問をしたいと思しますのでよろしくをお願いします。

1. 電線の嵩上げについてお伺いします。津嘉山区には、琉球王府時代に王府から賜った御拝領旗があります。綱引き当日は東（アガリ）と西（イリー）、それぞれの御物（グムチ）を出発して旗頭を先頭に津嘉山小学校まで道ズネーで進みます。しかし、電線が旗頭より低い位置にあったりするため、旗頭を倒したり立てたりしている。綱曳き行列コース上の電線の嵩上げはできないかお伺いします。

2. 津嘉山小学校の環境整備についてお伺いします。（1）津嘉山小学校運動場入口に建設してある東屋の茅葺屋根は、長い年月により茅が腐食して穴だらけになっています。修復して教材用として保存はできないか。（2）町道や公園の除草作業で刈り取った茅を東屋の修復に利用させることはできないか。（3）津嘉山小学校運動場に設置されているバックネットは、長い年月により鉄パイプが腐食して危険である。早急に修復できないか。

3. 町道認定についてお伺いします。（1）字津嘉山 1821 番地 4 の仲里マンション前から 1664 番地 1 前までの区間を町道認定できないか。以上、3点。よろしくをお願いします。

○議長 宮城清政君 教育長。

○教育長 赤嶺正之君 金城好春議員の質問事項1. 電線の嵩上げについてのご質問にお答えいたします。（1）でございますが、津嘉山区や関係課と協力しながら教育委員会といたしましても質問の趣旨が実施できるよう関係機関に要請をしまいたいと考えております。

質問事項2の津嘉山小学校の環境整備についてでございますが、（1）茅葺屋根の修復は、40周年記念事業のPTA作業を中心に茅葺修復を計画しています。教材活用は特にないという考えでございますので、教材用としての保存は難しいと考えております。それから、（2）茅葺屋根修復の際の茅の件でございますが、町道などの除草作業で刈り取った茅が使用できるものであればPTAあるいはまた学校と連携して搬送できるよう相談をしていきたいと考えております。（3）バックネットの件でございますけれども、バックネットの鉄パイプが腐食しているところが何カ所かありますので早急に修繕をしまいたいと考えております。以上です。

○議長 宮城清政君 副町長。

○副町長 国吉真章君 引き続き、質問事項3点目、町道認定についてお答えします。ご質問の道路は、沿道の6筆が分筆及び町への所有権移転ができないことから、町道認定がなされておられません。現在、6筆の地権者への交渉を進めており、3筆の地権者から同意が得られました。この語も残りの3筆について同意が得られるよう地権者に対して交渉を継続して町道認定に向けて取り組んでまいります。

○議長 宮城清政君 14番 金城好春議員。

○14番 金城好春君 ありがとうございます。津嘉山の御拝綱を毎年引いております。綱を引き終わったあとはまた同じコースを道ズネーで御物に戻っていくわけでありまして。それから、南風原町の観光協会は綱曳きツアーを企画募集して観光客に各字の綱曳きを見学させているのはご承知のとおりでありますけれども、津嘉山の綱曳きで一番目を引くのはこの御拝領旗でありまして、青年たちがこの旗頭を持って膝を屈伸していると、旗頭のとっぺんのほうで東は王様の団扇ですね、西は梅の花の葉を持たせて取り付けてありますけれども、これが屈伸運動によって優雅に舞います。とても美しく

見えるわけでありませぬ。ですから、この旗頭を寝かしたり倒したりの美しさが途切れてしまうわけですね。もう少し詳しく説明をしますと、東の一番旗は頭のドゥールー（灯籠）の中心ですね。首里王府のヒジャイグムン（国王尚家の家紋）を模写した風車が両サイドに取付けられているわけですね。風が吹くとこのヒジャイグムンの風車がぐるぐる回ります。とても素晴らしい仕掛けが施されているわけですね。また、西（イリ）は梅の花を模写して作ってありますけれども、それはそれは美しすぎて沖縄一の旗頭ではないかと私たちは常日頃から思っているわけでありませぬ。西（イリ）の梅の花を首里王府からいただく時に、まず東から先に取りなさいと役人が言いましたが、東（アガリ）は梅の花を取ろうとして、役人から男が花を持つべきではないと言われたというエピソードがございます。花は女性に持たせと、東（アガリ）は男、西（イリ）は女という言い伝えがあります。そういうことでぜひともこの旗頭を倒さずに御物（グムチ）から綱を引く小学校まで立てたまま回しながら行列できるように、道ズネーできるように協力をよろしくお願ひします。

次、2番目、津嘉山小学校環境整備についてお伺ひします。先ほど茅葺屋根の東屋は、教材活用をすることは特にないというお答えでしたけれども、今の住宅家屋はコンクリートで、その前は瓦屋根の家、その前はトタン家、その前は茅葺家という歴史があります。コンクリートの家はどんどん増えていっております。瓦屋根の家も減ってきています。茅葺屋根の家、あるいは津嘉山小学校にある東屋とかほとんどなくなっていますけれども、南風原町にはこの茅を葺いた家、あるいは東屋、展望台があるでしょうかお伺ひします。

○議長 宮城清政君 教育部長。

○教育部長 新垣好彦君 津嘉山小学校の茅で葺かれた東屋ですね。グラウンドの側に設置されています。これは記念事業で作成されたものでございます。他ではあまり見たことはありません。調べてはございませんが、なかなかないと思います。

○議長 宮城清政君 14番 金城好春議員。

○14番 金城好春君 津嘉山小学校の東屋以外に茅葺屋根が町内には見当たらないという答弁でしたけれども、先ほど申し上げたように家の、あるいは屋根の大昔からの移り変わりという観点から見ますと、東屋でありますそこに茅葺屋根があるだけで私は教材になっていると、これが茅葺屋根だよと教えることができると思いますけれども、いかがでしょうか。

○議長 宮城清政君 教育長。

○教育長 赤嶺正之君 この教材の件に関しましては、確かに議員おっしゃるようなところにあることでその授業のなかで、教科のなかで茅葺屋根とはどういうものかというような授業があれば確かに学校に現物があるわけですからこういうものですよと、そういったことも可能だとは考えております。たぶん社会科の時間とかそういった時間になると思いますが、そこでこの茅葺屋根に関する授業といったものがあるのかどうかまた別でございまして、これはもう学校現場で先生方が教育課程を編成するなかで考えていくわけですから、教育委員会としては特段調査も然りやっていないですので、それが教材として適当かどうかは今現在これまでは教材として使っていないというような状況でございますので先ほどの答弁になったとご理解をお願いしたいと思います。

○議長 宮城清政君 14番 金城好春議員。

○14番 金城好春君 ぜひこれは修復してもらって、社会のなかで大昔からの人間の住居、最初は自然の壕の中に住んでいたよ、あるいは竪穴式で柱を立てて茅を葺いたよという教えが十分できると思

います。先生方に提案してぜひ社会の勉強に役立てていただきたいということで質問をいたしております。

それでこの茅の集め方なのですけれども、東屋を建設する時にちょうど区長をやっている携わった者としてこの茅集めがとても大変厳しいと、1カ所にあるわけではございませんので、あるPTA会員が半年も前から見つけたら刈り取って自分の倉庫に干して保存していきまして、そしてまたあるときは大里の山の田園に茅が繁茂しているのをPTA会員が見つけていきまして、茅を無償で提供してくれと地主にお願いしに行きましたら、この地主さんがいいですよと了解してくださいますので、500坪以上ありましたか、全員で茅を刈り取って今の東屋を完成させたわけでありまして、今のPTA会長にこの東屋をどうするのか1週間前にお聞きしましたけれども、今のPTA会員は茅自体も分からないのではないかと、茅集めに危惧しておられました。そういうことで、公園あるいは道端、この茅が生えていたらPTAに連絡させて、ぜひ協力していただき、茅の修復を実現させていただきたいと思っております。あとは役場のほうで農家の方に茅の提供を呼びかけることはできないか伺います。

○議長 宮城清政君 教育長。

○教育長 赤嶺正之君 お答えいたします。この茅葺屋根の修繕につきましては、PTAで40周年記念事業として修復していくというように計画していますと話を聞いております。教育委員会といたしましては、このPTAの40周年事業に協力する立場にありますので、でき得る限り協力はしてまいりたいと考えてはおりますが、先ほど議員ご質問の茅について、おそらく教育委員会の職員あるいは学校の先生方も分からないのではないかとということでございます。町道の草刈り作業とか公園の草刈り作業等々で草が出るたびに茅かどうか判断しなければいけないわけではございまして、それはぜひPTAの皆さん、あるいは地元津嘉山区の皆さんに協力していただき、教育委員会から連絡が来ましたら見に来ていただきたい。それを運ぶのも教育委員会で協力いたしますので、そのへんはぜひ二人三脚でやっていただきたいとお願いいたします。呼びかけについては、区長会あたりで呼びかけることはできますけれども、ではこの草が茅かどうか、茅だからいいよというのはおそらく農家の方からの連絡になると思いますのでそのときに茅を刈り取ったり運ぶのはPTAの皆さんでがんばっていただきたいと考えております。以上でございます。

○議長 宮城清政君 14番 金城好春議員。

○14番 金城好春君 ありがとうございます。ぜひ協力をお願いします。

3番目の町道認定についてなのですが、町道認定に向けて鋭意努力していることが分かりましたので、これからも町道認定が早めの実現できるよう取り組んでいただきますことを要望しまして、私の一般質問を終わります。ありがとうございました。